

■最後に

同じイタリアの中でも、各都市にはそれぞれの文化や歴史的背景があり、それらを象徴するように建築が建てられていた。ドゥオモ1つとっても様々な建築様式が存在し、その前には広さも形も異なる広場があり、人々の活動その土地の文化を許容していた。また、今回はナポリからミラノまで約 800km を短期間で回り、イタリアにおける風土や文化と建築がどのようなかわり方をしているのか垣間見ることができたのではないだろうか。この経験を糧に今後の実務に大いに生かしたいと考えさせられる研修であった。

